家族会の皆様、明けましておめでとうございます。

昨年の年間行事は、一昨年同様に利用者様の安全を最優先に鑑みた一 年となりましたが、皆様のご理解とご協力のお蔭により、新年を迎える ことが出来ましたことを厚く御礼申し上げます。

昨年、11月に開催しました定例会の中で皆様からの貴重な意見を賜 りまして、大変感激致しました。

今年はその意見を参考にしまして、新しい行事にも取り組んでまいる所 存でございます。何卒ご理解、ご協力、ご鞭撻のほどよろしくお願い申 し上げます。

最後になりましたが、ささゆり作業所のみなさまのご健勝を申し上げ まして、新年のご挨拶といたします。

家族会会長 金谷 雅弘



新年、明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはつつ がなく新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウィルスの感染拡大も収束を見せず、2月2 4日に始まったロシアによるウクライナ侵攻は現在も続いています。日 本国内においても円安等、様々な影響から物価高騰等、私たちにとっ て心苦しい話題が続いた一年となりました。

唐突ですが「福祉」とは何ですかと聞かれると皆様は何と答えるで しょうか?現在は福祉施設や公的扶助、福祉サービスをイメージされ る方が多いのではないでしょうか。本来の語源は「福祉」=「幸福」 という意味があるそうです。そうすると「福祉施設」は「幸福施設」、 「福祉の仕事」は「幸福の仕事」となります。ささゆり作業所も語源 通りに「幸福」がたくさん集まる場所となりますよう、本年もご利用 者、ご家族様、地域の皆様と共に頑張っていきたいと思います。

皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げるとともに、本年も 変わらずご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

施設長 高道 雄治

りだより147号 (2023年1月13日発行)

























今回もコロナ禍で密を避けるべく2部に分けて行いました。音楽クラブの発表では、皆さん手 拍子をして、とても良い雰囲気で行う事ができました。昼食ではピザやモスチキンを提供し、皆 さん「美味しい、美味しい」と仰られていました。また、サンタさんからはプレゼントや賞与を 頂き、「やったー」と喜ばれていました。

来年こそは、全員一緒にクリスマス会を楽しめる事を願っています。

支援員 森本 結

















1月4日に互礼会を行ないました。午前中に各班で初詣とお休み中の出来事や今年の目標を話 し合い和やかな雰囲気の中、皆様と過ごしました。午後からは『開運ドキドキピンボール』で年 始の運を占うピンボールゲームを行ない、景品としてバームクーヘンを受け取って頂きました。 自作で作成したピンボールゲームでしたが「玉の動きが面白い」とご利用者様の声もあり、好評 でした。 支援員 字室 克哉